

☆愛労連パ臨連ニュース「こ・ぶ・し」☆

名古屋市熱田区沢下町 9-7 労働会館東館 3 階 愛労連内 電話 052-871-5433

2016/6/24 NO.1

パ臨連第 1 2 回総会



★ 2016年6月18日(土)13時30分から、金山労働会館で愛労連パート・臨時労組連絡会第12回総会を開催しました。21人の参加がありました。来賓挨拶では、樽松議長から「パ臨連の結成当時からすると非正規労働者は大幅に増加し、ますますパ臨連の役割が重要になってくる。これからのがんばってほしい」と励ましの言葉をもらいました。続いて学習会をし、その後総会を開きました。

★ 学習会「短時間労働者の適用拡大について」室田貞彦さん(全厚生中部社会保険支部副執行委員長)を講師に、10月からの社会保険適用拡大の背景や加入基準、メリット・デメリットなどを学習しました。その後の質疑応答では、それぞれの立場から色々な質問や疑問が出されました。

★ 総会は、2015年度の活動報告と2016年度の方針案および役員体制案を提案し、拍手で承認されました。



★ 2016年度役員体制 ★

代表幹事：鈴木常浩（自治労連）
代表幹事：尾崎よしみ（建交労）
事務局長：金野稔子（生協労連）
事務局次長：龍尾由美子（愛労連職員労組）
幹事：小椋巖（医労連）、片山華奈（福保労）
川添さくよ（建交労）
大戸辰也（全労連・全国一般）



★ 活動交流（各労働組合からの発言）

- ① 建交労保育パート支部「時給が5円上がった。結成して41年、2003年に一時金・退職金をなくして時給に上乘せし、13年間上がっていなかった。交通費も勝ち取って、夢のようだ」
- ② 自治労連名古屋水道検針員労組「検針単価が下がらなかったのは組合があったから。しかし、来年度から小さいサービスステーションが営業所に統合される。人によっては通勤時間がかかるようになり、大変だからやめたいとか、件数減らすとか不本意な方が増えている。定期大会は組合員100人のうち89人が参加し、熱弁で時間があつという間だった。このまま続けるにはどうしたらいいかなど組合員一丸となって議論し、たたかっている」
- ③ 生協労連コープあいち労組「合併して6年して地域別の時給がやっと一緒にになる。最低賃金が上がったおかげでアルバイトの時給が850円に上がった。再雇用パートの一時金に評価があったが、廃止した」

★ まとめ発言

尾崎代表「パート（保育士など）はいつも欠員状態だが、正規が足りないというのは聞いたことがない。労働条件の改善が必要。6月11日の最賃宣伝でのシール投票は、街頭の声はすみやかに1000円にとか1500円にという要望が高かった。正規も非正規も一緒に雇用の安定、賃上げに向かって前進しなければいけない。交流し、改善にむけてがんばっていきたい。元気の出る集会は20回目。非正規の当事者が声を上げていくことが大事。大きな運動をして力にしていきたい、1年間がんばっていきましょう」